

第 5 次実施計画を策定しました

市の基本構想で定める将来都市像「ひとまち 自然 笑顔が輝く いんざい」の実現に向け、計画的で均衡あるまちづくりを円滑に進めていくため「印西市第 5 次実施計画」を策定しました。

この計画は、上位計画の第 2 次基本計画に掲げる 44 本の施策を推進していくため、6 つの基本目標ごとに、平成 28 年度から平成 30 年度に取り組む 200 事業とその内容を明記しています。第 5 次実施計画の冊子版は、企画政策課、各支所・出張所・公民館・図書館で閲覧できます。また、市ホームページでもご覧になれます。

企画政策課企画政策班 (☎内線 473)。

■ 実施計画事業費

年度	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	3 力年計
事業費 (千円)	22,545,159	18,573,583	18,910,852	60,029,594

※複数の施策にまたがる事業 (再掲分) を含まない。

■ まちづくりの基本目標別事業費 (3 力年計)

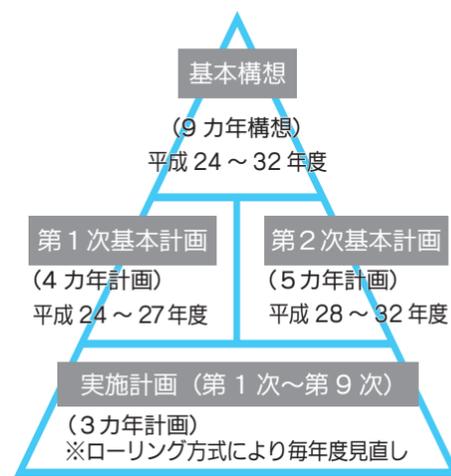
区 分	3 力年計 (千円)	構成比 (%)
基本目標 1【生活環境】 恵まれた自然の中でやすらぎを持って生活できるまちをつくる	5,227,830	8.6
基本目標 2【健康福祉】 やさしさを持っていきいきと暮らせるまちをつくる	36,810,594	60.5
基本目標 3【産業振興】 地域の持つ可能性を活かした魅力あるまちをつくる	1,100,710	1.8
基本目標 4【教育・文化】 健やかな心と体を育み未来を拓くまちをつくる	11,003,985	18.0
基本目標 5【都市基盤】 快適で暮らしやすい都市機能の充実した美しいまちをつくる	5,332,228	8.8
基本目標 6【住民自治・協働・行財政】 市民と行政がともに歩み健全で自立したまちをつくる	1,377,724	2.3
合 計	60,853,071	100

※複数の施策にまたがる事業 (再掲分) を含む。

■ 計画の体系

将来都市像

「ひとまち 自然 笑顔が輝く いんざい」



「COMRADE (仲間)」をテーマに、市内と近隣地域のダンスチームが競い合うダンスパフォーマンスコンテストを開催します。

テレビなどで活躍するスペシャルゲスト「マイコーりょう」さんによるパフォーマンスもあります。

時 7 月 31 日 (日)・午後 1 時 30 分開演。

場 文化ホール。観覧無料。

■ 無料 (午後 0 時 30 分から文化ホールで整理券を配布します)。

■ 生涯学習課文化班 (☎内線 544・FAX 0033)・ダンスプロジェクト INZAI 事務局 (✉ inzaiproject@gmail.com)。

木下貝層が「県の石」に選定されました

木下万葉公園にある、国指定天然記念物の木下貝層が県の石 (化石) に選定されました。

県の石とは、(一社) 日本地質学会が全国都道府県について、その県に特徴的に産出する、あるいは発見された岩石・鉱物・化石をそれぞれ「県の石」として選定したものです。木下貝層は、約 12 ~ 13 万年前に関東平野一円に広がっていた古東京湾で堆積した貝化石層で、貝化石の一部は、木下交流の杜歴史資料センター (木下 1489 番地 1) で展示しています。

県の石に選ばれたのは、木下貝層のほか富津市、鋸南町の鋸山で産出される房州石 (岩石)、南房総市で主に産出される千葉石 (鉱物) となっています。

● 日本地質学会ホームページ <http://www.geosociety.jp/>。

■ 生涯学習課文化班 (☎内線 545)。



化石は過去の生物の遺骸やその痕跡、生活の痕跡が地層の中から発見されたものです

竹袋のひょうたん島池 ハスが見ごろ



地域団体の NPO 法人エコネットちばと市が、協働で管理する憩いの広場です。

水辺の涼やかな景観をお楽しみください。

■ 竹袋調整池広場 (総合福祉センター隣)。

集まったごみ 27 トン 春のゴミゼロ運動

5 月 29 日に実施した「春のゴミゼロ運動」は、町内会・自治会、高齢者クラブ、子ども会、事業所など 193 団体、約 12,700 人のみなさんに参加いただきました。ごみのない環境づくりにご協力いただき、ありがとうございます。

当日は、朝早くから道路脇などに散乱したごみを収集していただき、粗大ごみを含め集められたごみの量は、約 27 トンにもなりました。美しいふるさと「いんざい」を守るため、ごみはみだりに捨てず、一人ひとりが決められたルールを守りましょう。

■ クリーン推進課不法投棄対策班 (☎内線 385)。



小さなお子さんから年配者まで、みなさんに参加していただきました

いんざいの魅力を広く発信 印西市民まつり

「印西市民まつり」は 6 月 4 日、イオンモール千葉ニュータウン屋外駐車場で開催され、多くの市民がステージショーや模擬店を楽しみました。

このお祭りは市制施行 20 周年を記念して開催され、印西市民まつり実行委員会が主催、平成 23 年以来約 5 年ぶりの開催となりました。会場では市の特産品を紹介する模擬店が立ち並び、千葉県警察音楽隊の演奏や各種団体によるダンス、お隣りが披露され、御輿が場内を盛り上げました。まつり後半の大抽選会にはスタンプラリーをクリアした約 1,300 人が参加。吉本興業のゴールデンボーイズ司会のもと、にぎやかな抽選会が行われました。



万燈(まんとう)御輿が場内を練り歩く

近隣のゆるキャラが大集合